

文教民生委員会

質 能代市へき地保育所条例の一部改正については。

答 入所児童がいなくなったため、檜山保育所を廃止するものである。

質 廃止後の建物の取り扱い。

答 庁内や地域の利用希望を調査しながら取り扱いを検討する。現在、地元の事業者から建物の借用希望はあるが、市としてはまだ活用方法は決まっていない。

質 能代市国民健康保険条例等の一部改正については。

答 地方税法施行令等の一部改正に伴い、課税限度額の引上げ、軽減措置の対象となる低所得世帯の基準の緩和等を行うものである。

質 能代市介護保険条例、今回の減額の背景とその影響は。

答 消費税引き上げ等によるものである。また、この減額は公費負担されるため、事業所や加入者の方には負担増の影響はない。

質 ニツ井中学校に保管しているPCB廃棄物については。

答 県内の安定器の高濃度PCB廃棄物の処理は、北海道室蘭市の施設で処理される。今回、施設で処理できる状況となったことから処理を行うものである。

質 保管場所としているプール機械室の使用に影響はなかったのか。

答 プール機械室には施設し、生徒が立ち入りできない状況で、PCB廃棄物を鋼鉄製の容器に入れ、簡単には手を触れることができないようになっているため、影響はない。

質 防災学習館活用推進事業の内容については。

答 体験的防災教育を実施するため、秋田県防災学習館活用推進事業補助金を活用しており、4月に募集したところ第五小学校が応募し決定したものである。

質 毎年どこかの学校が応募することはできないのか。

答 小学校の遠足や中学校の宿泊体験学習などでも防災教育の一環として訪問している例もある。小・中学校の防災教育を推進するためにも各学校に呼びかけを継続していく。

(渡邊正人)

産業建設委員会

質 県北地区死亡獣畜保冷施設の建設・維持管理の委託については。

答 死亡した牛は、保管後に中間処理業者を経て焼却処分することとなるが、それまでの間、保管する保冷施設を建設し、北秋田市に維持管理等を委託するものである。

質 各自治体の負担額は。

答 均等割と頭数割からなり、26年度末の乳牛や肉牛の頭数で算定される。想定される受け入れ頭数については、年間で成牛70頭、子牛69頭、月3回中間処理業者に搬出することを受け入れ容量に問題は無い。

質 畑作拡大総合支援事業費補助金の補正については。

答 機械施設等の導入支援で18件の要望を見込んでいたが、41件となった。また有機肥料等の散布に対する事業についても、17ヘクタールの見込みに対し、51ヘクタールとなった新規事業であり、予算成立後に農家の方々へ説明をし、事業内容を理解いただく要望がふえたものがある。

質 轟地区の園芸メガ団地の土中に砂利が含まれているが。

答 県が一部を機械で取り除く工事を実施し、大きい石は取り除いている。小さい石については、今年度の作付状況を確認しながら対応したい。

質 観光拠点施設整備基本計画の検討状況について、検討委員会の出席率が低くなっている要因は何か。

答 会議は主に平日の午後で開催しているが、仕事の都合で出席できない委員もいる。委員の方々の日程も調整しながら、出席いただけるよう進めていきたい。

質 社会資本整備総合交付金等の減額については。

答 道路河川、都市公園・住宅・簡易水道整備等、各事業いずれも約28%から38%の減額となっている。緊急を要するものから優先順位を定め、一部を来年度以降の交付金により実施したい。

また、浄化槽整備事業については16・7%の減額となっており、設置予定基数を変更したい。なお、減額後の設置予定基数に達した場合は、起債を活用して、当初の予定基数のとおり対応したい。

(落合範良)